

平成22年度

愛媛大学工学部第3年次編入学
第2次学生募集要項

愛媛大学工学部

目 次

1	愛媛大学工学部第3年次編入学アドミッションポリシー	1
2	選抜区分及び募集人員	1
3	出願受付期間，出願方法及び出願書類等の送付先	1
	(1) 出願受付期間	1
	(2) 出願方法	1
	(3) 出願書類等の送付先	1
4	障害を有する入学志願者の事前相談	2
	(1) 事前相談の方法	2
	(2) 書類提出締切日	2
5	試験日時と受験者注意事項	2
	(1) 試験日時	2
	(2) 受験者注意事項	2
6	出願・選抜方法等	2
	学力選抜	2
	(1) 出願資格	2
	(2) 出願書類等	3
	(3) 検定料の返還について	4
	(4) 選抜方法	4
	(5) 専門科目及び数学の試験科目	4
7	合格者発表	5
8	編入学確約書の提出	5
9	入学手続及び初年度の諸経費	5
10	その他	5
	(1) 編入学時期及び編入学年次	5
	(2) 編入学後の単位認定及び履修について	5
11	入学試験個人成績の開示	6
12	学力選抜における「問題，正解・解答例又は出題意図」の開示	6
13	個人情報の取り扱いについて	7
14	問い合わせ先	7
15	専門科目の各試験科目及び出題範囲	7

<本学部所定の用紙>

- *入学志願票，写真票，受験票（学力選抜用）
- *受験許可書（大学在学者用）
- *検定料払込証明書・払込取扱票
- *志願者名票
- *返信用封筒
- *出願用封筒

1. 愛媛大学工学部第3年次編入学アドミッションポリシー

環境建設工学科

本学科では、自然環境との調和を図り、これからの都市・地域の社会基盤を整備改善し、持続可能な環境造りを担うために、科学技術の急速な進歩や価値観の多様化、環境問題などの多面的な要素に柔軟かつ的確に対応できる能力と、幅広い総合的な視野を持つ人材の育成を目指しています。そのため、環境建設工学科では、次のような資質・素養を持つ人を求めています。

1. 専門科目を習得するために必要な一定レベルの学力を有し、理系科目が得意で、語学、人文・社会系科目にも積極的に取り組める。
2. 好奇心が強く、自然界で生じる地震、津波、地球温暖化などのできごとや、人間社会を支える道路、橋、下水道、都市デザイン、防災情報システムなどに興味・関心がある。
3. 野外での調査・観測や実験・実習が好きで、活動的であり、何事にも積極的かつ忍耐力をもって取り組むことができる能力を持っている。
4. 自分が得た知識を説明できる能力、集団の中でリーダーシップを発揮できる能力を持っている。
5. 多様な観点から物事を見ることのできる能力を持ち、上述した能力を養うための努力を惜しまない。

2 選抜区分及び募集人員

学 科	選 抜 区 分	募 集 人 員
環境建設工学科	学力選抜	1人

3 出願受付期間、出願方法及び出願書類等の送付先

(1) 出願受付期間

平成21年11月2日（月）から11月6日（金）まで

[出願期間内に配達されたもの及び出願期間内の日本国内発信局消印があるものを受け付けます。]

(2) 出願方法

必ず本学部所定の出願用封筒を使用し、「**簡易書留速達郵便**」で送付してください。

なお、直接持参しても受理しませんので注意してください。

(3) 出願書類等の送付先

〒790-8577

松山市文京町3番

愛媛大学工学部入試係

TEL 089-927-9697

4 障害を有する入学志願者の事前相談

障害を有する入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を希望する場合は、出願の前に、本学部にて事前相談を行ってください。

(1) 事前相談の方法

相談申込書（様式任意）と**医師の診断書**を提出してください。場合によっては、本学部において志願者又はその立場を代弁し得る出身高等専門学校等関係者との面談等を行います。

なお、相談申込書には、志願者の氏名、住所、電話番号、出身学校名、志望学科、障害の状況、受験上及び修学上特別な配慮を希望する事項等、出身学校における学習上の配慮及び生活状況等について記載してください。

(2) 書類提出締切日

平成21年10月22日（木）

5 試験日時と受験者注意事項

(1) 試験日時

平成21年11月22日（日）

選 抜 区 分	
学 力 選 抜	
試験科目等	試 験 時 間
英語	9時00分～10時00分
数学	10時20分～12時00分
専門科目	13時00分～15時30分
面接	15時40分～

※専門科目及び面接の時間については、一部変更する場合があります。

(2) 受験者注意事項

- ①試験開始時刻の20分前までには、受け付け（工学部4号館玄関前を予定）を済ませてください。
- ②本学部が交付する（平成21年11月13日（金）頃速達で発送予定）受験票を必ず持参してください。

※宿泊施設の斡旋は、行いません。

6 出願・選抜方法等

学力選抜

〈環境建設工学科〉

(1) 出願資格

- ①大学を卒業した者及び平成22年3月までに卒業見込みの者
- ②短期大学を卒業した者及び平成22年3月までに卒業見込みの者
- ③高等専門学校を卒業した者及び平成22年3月卒業見込みの者
- ④修業年限4年以上の大学に2年以上（休学期間を除く）在学（平成22年3月をもって2年間在学する者を含む）し、62単位以上を修得した者及び平成22年3月修得見込みの者ただし、本学在学中の者は除く。

- ⑤外国において、学校教育における14年以上の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者及び平成22年3月までに修了見込みの者で、上記①②③④の各号の一に相当すると認められる者
- ⑥学校教育法第90条の規定により大学入学資格を有する者で、専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上の者に限る。）を修了した者及び平成22年3月修了見込みの者
- 注1．上記④の出願資格において入学試験に合格した後、これらの単位を修得できないことが確定した場合は、合格を取り消します。
- 注2．⑤⑥により出願しようとする者は、出願資格の有無等の事前協議を行うので、11月13日（金）までに工学部入試係まで申し出てください。

(2) 出願書類等（*は本学部所定の用紙を使用してください）

*入学志願票	必要事項を記入したもの
*写真票 *受験票	必要事項を記入したもの
成績証明書等	1) 高等専門学校を卒業見込みの者〔調査書〕 2) 短期大学を卒業見込みの者〔成績証明書〕 ※上記の1) 及び2) については、平成22年3月までに修得見込みの科目について、評価の欄に○印を付したのもの 3) 高等専門学校、短期大学及び大学の既卒者〔成績証明書〕 4) 他大学在学者は〔成績証明書及び単位修得見込証明書又は履修証明書（平成22年3月までに62単位以上を修得可能であることが確認できるもの）〕 5) 出願資格⑥の者〔課程の修了に必要な総授業時間数が1,700時間以上であることがわかる成績証明書〕
卒業（見込）証明書 又は修了（見込）証明書	他大学在学中の者は不要です。
*受験許可書	他大学在学中の者は、大学（学部）長の許可を得て提出してください。
学校認定証明書	出願資格⑥の者は提出してください。 （修了する（した）課程が文部科学大臣の定める基準を満たすものであることについて出身学校が発行する証明書）
写真2 枚	上半身、無帽、正面向きで出願前3か月以内に撮影したものを、写真票及び受験票の所定欄に貼付（縦4×横3 cm 白黒又はカラー）
*検定料払込証明書 （検定料30,000円）	検定料を最寄りの郵便局又はゆうちょ銀行（他の金融機関からの振込はできません。）の窓口から払込後（ATMは使用不可）、日附印を押した「振替払込受付証明書（大学提出用）」を「検定料払込証明書」に貼って提出してください。 なお、払込済の検定料は（3）の返還請求できる場合を除き、返還しません。
*志願者名票	志願者の住所、氏名等の必要事項を記入したもの
*返信用封筒 （受験票送付用）	志願者のあて名等を明記し、360円分の切手（速達料金を含む）を貼付したもの

- 注) ・ 出願書類等の作成に当たっては、黒インク又はボールペンで丁寧に記入してください。
- ・ 志願者名票の記入事項及び提出書類等に不備のあるものは、受け付けません。
 - ・ 出願書類受付後は、いかなる事情があっても記入事項及び書類の変更は認めません。
 - ・ 提出書類の返還は、行いません。

(3) 検定料の返還について

次に該当した場合は納入済みの検定料を返還します。

- ① 検定料を納入したが、出願しなかった場合
- ② 検定料を誤って二重に納入した場合又は誤って所定の金額より多く納入した場合
- ③ 出願書類等を提出したが出願が受理されなかった場合

返還請求の方法

上記①又は②に該当した場合は、下記の連絡先に連絡してください。連絡があった後に「検定料返還請求書」を送付しますので、必要事項を記入の上郵送してください。

上記③の場合は、出願書類等返却の際に「検定料返還請求書」を同封しますので、必要事項を記入の上、下記の連絡先に郵送してください。

連絡先 〒790-8577
松山市道後樋又10番13号
愛媛大学財務部財務企画課出納チーム
電話 (089) 927-9074, 9077
FAX (089) 927-9068
Eメール suitou@stu.ehime-u.ac.jp

(4) 選抜方法

学力試験、面接の結果及び提出された書類（成績証明書等）を総合して判定します。

①配点

英語	数学	専門科目	面接	成績証明書等	計
100	100	200	50	50	500

②採点・評価基準

教科等	採点・評価基準（一般的基準）
英語	読解力、表現力などの基礎学力をみます。
数学	微分積分、線形代数についての基礎学力の達成度をみます。
専門科目	3年次以降の学習に適應できる、総合的な基礎学力の達成度をみます。
面接	目的意識、勉学意欲、基礎知識、自己表現力などについて総合的に評価します。
成績証明書等	学業成績、人物、特別活動、志望動機などについて総合的に評価します。

③合否判定基準

総合点で合否を判定します。なお、同点者は同順位とします。

(5) 専門科目及び数学の試験科目

学 科	専 門 科 目	数 学
環境建設工学科	構造力学、水理学、土質力学、 コンクリート工学から2科目選択	微分積分学（偏微分法、重積分法等を含む）、線形代数

注) 専門科目の各試験科目の出題範囲については、P7を参照してください。

7 合格者発表

日時：平成21年12月4日（金）午前10時

場所：工学部本館玄関前

※本人あてに合否結果を通知するとともに、合格者については、工学部本館玄関前へ受験番号で発表し、合格通知書等を送付します。

なお、学校長及び大学長へは選考結果の通知を発送します。電話等による合否の照会には、一切応じません。

8 編入学確約書の提出

合格した場合「編入学確約書」又は「入学辞退届」を平成21年12月25日（金）までに提出してください。期日までに届かない場合は、辞退したものとして取り扱います。

<「編入学確約書」の作成方法>

学力選抜合格者	本人及び保証人が連署名してください。
---------	--------------------

9 入学手続及び初年度の諸経費

編入学確約書提出者には、入学手続書類を平成22年2月頃送付します。

入学手続の時期は3月中旬の予定です。

入学料	282,000 円
授業料（前期分 267,900 円，後期分 267,900 円）	535,800 円
その他（学生教育研究災害傷害保険，後援会費等）	52,100 円

※入学料及び授業料の額は平成21年度納付額であり、平成22年度は改定になる場合があります。

※在学中に授業料改定が行われた場合には、新授業料を適用します。

授業料の納入時期については別途お知らせします。

10 その他

(1) 編入学時期及び編入学年次

編入学時期は平成22年4月1日とし、第3年次に編入学となります。

(2) 編入学後の単位認定及び履修について

出身校での履修科目と本学部の授業科目を照合し、成績等も加味した上で単位の認定を行います。（場合によっては、入学後直ちに単位認定試験を行い、その成績により認定することがあります。）

なお、これらの認定単位数を含め、3年次終了時まで本学部に定める単位数（卒業論文履修要件）を修得した場合は、編入学後2か年で卒業可能ですが、修得できなかった場合は、3か年以上の在学年数を必要とします。（ただし、編入学後の在学年数は、4年を超えることはできません。）

11 入学試験個人成績の開示

平成22年度第3年次編入学試験（2次募集）の個人成績（各科目得点及び学科順位）を開示します。希望者は、期間内に下記の要領で請求してください。

- <請求者> 志願者本人に限ります。（代理人は不可）
<請求期間> 平成22年5月1日（土）から平成22年5月31日（月）[期間内の消印有効]
<請求方法> 以下のものを同封し、工学部入試係へ**郵送**で請求してください。
・請求書（記入例参照）
・380円分の切手を貼付し、自己のあて先を明記した返信用封筒（長形3号：12×23.5cm）
・平成22年度第3年次編入学試験受験票
- <開示方法> 請求者へ簡易書留で郵送します。

請求書（記入例）

平成22年5月 日
愛媛大学工学部長 殿
請求者氏名 印
受験番号
連絡先 電話（ ） ー
入学試験個人成績開示請求書
平成22年度第3年次編入学試験（2次募集）の成績について、下記のとおり開示請求します。
記
1. 各科目得点 2. 学科順位
開示請求するものを明記してください。

12 学力選抜における「問題、正解・解答例又は出題意図」の開示

平成22年度第3年次編入学試験（2次募集）の学力選抜における「問題、正解・解答例又は出題意図」を開示します。

- <開示日> 平成21年12月4日（金）午前10時以降
<請求方法> 愛媛大学工学部入試係窓口へ直接来学するか、郵送（390円分の切手を貼付した角形2号の返信用封筒を同封）で請求してください。

13 個人情報の取り扱いについて

本学部では、提出された出願書類に記載された氏名、住所等の個人情報は、本学における出願の事務処理、願書に不備等があった場合の連絡、試験の実施、合格発表、合格された場合の入学手続き関係書類の送付等のために利用します。

なお、願書の不備等があった場合には、その訂正・補完を迅速に行って頂くため、本学部を受験されること及び提出した願書に不備等があることを、保護者等又は所属校に通知する場合があります。

また、同個人情報は、合格者の入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料等に関する業務及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行う目的を持って本学が管理します。他の目的での利用及び本学の関係教職員以外への提供は行いません。

14 問い合わせ先

〒790-8577

松山市文京町3番

愛媛大学工学部入試係

TEL 089-927-9697

FAX 089-927-9694

15 専門科目の各試験科目及び出題範囲

学 科	試 験 科 目 及 び 出 題 範 囲
環境建設工学科	<ul style="list-style-type: none">○ 構造力学<ul style="list-style-type: none">1 応力とひずみ2 はりのせん断力と曲げモーメント3 はりの応力とたわみ4 柱5 静定トラス○ 水理学<ul style="list-style-type: none">1 静水力学2 管水路・開水路の定常流3 オリフィスとせき○ 土質力学<ul style="list-style-type: none">1 土の物理的性質2 土の圧密3 土のせん断4 土圧○ コンクリート工学<ul style="list-style-type: none">1 コンクリート用材料2 フレッシュコンクリートの性質3 硬化コンクリートの性質4 コンクリートの配合5 コンクリートの施工